



ラインマイン大学



ドイツ連邦共和国

Hochschule RheinMain University of Applied Sciences
Wiesbaden Rüsselsheim

●学部学生 約12,000人 ●教職員 約740人

ホームページ <http://www.hs-rm.de/de/>

交流協定締結年月日：2002年9月23日 主管学部：経済学部

国際交流の特色

ラインマイン大学があるヴィースバーデン市は人口30万弱で、ヘッセン州の州都です。ドイツの空の玄関 Frankfurt 国際空港から電車で約40分のところにあります。古来より温泉保養地として国内外に知られています。また、周辺のラインガウ地方はドイツ最大のワイン産地としても有名です。

ラインマイン大学は1971年に近隣の各種専門学校を統合して大学に昇格した比較的新しい大学で、香川大学と交流のある経済学部（ヴィースバーデン・ビジネス・スクール）の他に、工学系、社会科学系等の5学部があります。キャンパスはヴィースバーデン市内の本部キャンパスおよび経済学部キャンパスの他、郊外のリュッセルスハイム（自動車メーカー、オペルの本社がある）にもキャンパスがあります。日本では他に東北学院大学（宮城県仙台市）とも交流協定を結んでいます。

香川大学経済学部はラインマイン大学と学生の相互派遣（1～2学期間）を行っています。また、2012年度から「海外研修（ドイツ）」が実施されており、3月にラインマイン大学で1週間ドイツ語講座を受講します。例年ラインマイン大学の学生がヴィースバーデンの市内観光などに同行してくれて、友情を育み、国際交流を実践しています。海外研修参加者を中心として毎年1～2名程度、長期留学する学生が出ています。

交流実績（平成28年度～30年度）

	H28	H29	H30
学生の受入	4	3	4
学生の派遣	2	7	2
大学訪問者数	0	0	0

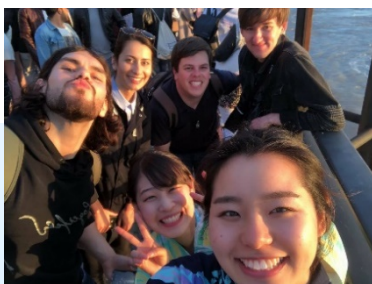


学生からの声

私が3年生後期から1年間留学していたWiesbadenのHochschule RheinMainでは、ビジネスの授業は英語、ドイツ語の授業はドイツ語で受講していました。ビジネスの授業ではプレゼンをする機会もあり、英語力も伸ばすことができました。また、留学当初は友達ができるか不安でしたが、日本語の授業や留学生のアクティビティがあるのでそこで交流を深めることができました。学生証を提示すれば、Wiesbaden 周辺の公共交通機関が無料になるだけでなく、州立劇場のチケットも無料で、オペラやバレエなどヨーロッパの文化にも触れることができます。

もちろん留学なので勉強が1番ですが、日本から見る日本や、ドイツから見る日本のように、違う視点から1つの物事を見る力が培われたり、自分の知識見聞も広がると私は考えているので、留学をオススメします。

経済学部 経済学科 井上七海



ヘッセン州の州都であるヴィースバーデンは、古来より裕福なゲストたちも訪れていた保養地です。100年以上の歴史のある温泉施設Kaiser Friedrich Thermenは今でも街の人々に愛されており、火曜日のレディースデーには、私も友人と行くことができました。また、温泉と並ぶ街のシンボルとして、カジノも併設されたKuahausがあります。年末にはクアパークで花火も上がり、非常に盛り上がります。施設にはコンサートホールもあり、学生証を提示することで無料でチケットを手に入れることができます。私もオペラやバレエなど様々な芸術に触れることができました。

大学の講義では、ドイツ語は学期前の集中コースに加え、学期中には自分のレベルにあったクラスで学ぶことができます。自分の関心事項や日本についての短いプレゼンテーションをしたり、クラスメイトとディスカッションをしたりと、実践的にドイツ語を使っていました。英語に関しては、異文化間でのコミュニケーションやマーケティングについて英語で学ぶという留学ならではの体験ができました。

留学中は、あらゆる国の友人ができ、兄弟言語でもあるドイツ語と英語を使ったコミュニケーション能力を高めることができるのでおすすめです。

経済学部 経営システム学科 十亀稔理